

第16回 桑名市新型インフルエンザ等対策本部会議を開催しました
(第36回 桑名市新型コロナウイルス感染症対策本部会議)

日時 令和3年3月5日(金曜日) 午後5時10分から午後5時40分

会議概要

1. 現状の報告及び今後の対応方針について

感染者発生状況について

(事務局)

- ・ 県内の患者発生状況について、2月以降クラスターの発生は続いているものの、新規感染者数は減少傾向にある。
- ・ 年齢別では、医療機関や介護施設でのクラスターの影響で70歳以上の方の感染率が高くなっており、病床占有率は減ってはきているものの、依然として30%に近い数値となっている。
- ・ 桑名市の感染者の状況としては、2月は7件で減ってきている状況である。

新型コロナウイルス感染症に関するアンケートについて

(事務局)

- ・ 三重県が令和2年12月28日以降に退院または療養解除となった方を対象にアンケートを行った。その結果として以下のようにまとめられている。
 - 退院後および療養終了後も症状が継続する者が約4割おり、また、約半数が退院後1カ月以上たっても何らかの症状に悩まされている。
 - 感染者の約7割の方が感染して不安に感じたことなどがあると回答し、不安に感じたこととしては、「体調に関すること」「家族の生活に関すること」「感染拡大に関すること」「差別・偏見に関すること」が挙げられている。
 - 必要な支援・取り組みとして、「正しい情報提供」に関することが最も多く挙げられた。また、差別・偏見事例が起こらないような対策が求められた。
 - アンケートの結果から、感染しないための予防に関する普及啓発を行うことや、正しい情報提供を行うこと、差別・偏見を起ささない社会づくり、相談体制の整備が必要と考える。
- ・ このアンケート結果を踏まえ、今後、県のほうでも新たな対策や取り組みが検討されるのではないかと考えている。

「三重県指針」ver.9について

(事務局)

- ・ 本日、三重県において、新たに「三重県指針」ver.9が発表された。適用期間については緊急警戒宣言解除後の令和3年3月8日から令和3年4月30日までとし、変更点や追加部分としては次の点が挙げられる。

○県民への皆様へとして

飲食の際の工夫や、飲食店等を利用する際の感染防止対策への協力、歓送迎会や花見などの実施や参加は控える、同居家族以外の人と会う際のマスクの着用、移動先の感染状況や必要性の検討、入学や転勤で転出する場合の移動前からの感染防止対策

○県外の皆様へとして

入学や転勤で転入する場合の移動前からの感染防止対策

○事業者の皆様へとして

従業員が体調不良を申し出やすい環境づくりや、帰宅・受診を勧めるといった「広めな

い」ための対策、医療機関・社会福祉施設においては、引き続き感染防止対策の徹底とともに、施設内へ持ち込まない、広げないことを意識した対策、卒業式・入学式・入社式等での感染防止対策の徹底など

- ・三重県指針 ver. 9 に合わせてリーフレット「リバウンドを阻止するためのお願い」が作成され、ver9 で新たに追加された部分などが分かりやすく表記されているので参考にしてほしい。また、偏見や差別の根絶を掲げる「シトラスリボンプロジェクト」に賛同することとしている。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るための市主催事業等の開催及び貸館基準
(事務局)

- ・三重県の「三重県指針」ver. 9 の終期に合わせて、市の主催事業等の開催及び貸館基準についても適用期間を令和3年3月5日から令和3年4月30日まで延長することとしたい。

2. その他

(事務局)

- ・次回対策本部会議 未定